

議会だより

みなべ

VOL.62
3月議会
令和3年5月発行



来年こそは開園（南部梅林）



ひかり保育所卒園式

清川小学校入学式

- 令和3年度予算・条例改正の審議 2～8
- 町政のここが聞きたい 一般質問に7議員が登壇 9～16
- 常任委員会レポート..... 17
- 追跡調査..... 18
- 松原安太郎氏を偲んで歴史学習..... 19
- 移住者インタビュー..... 20

提案された23議案を集中審議し、原案通り可決！
下水道事業を公営企業会計へ移行

3月定例会が、3月4日から18日までの15日間の会期で開催されました。令和3年度の一般会計、特別会計など町より提案された23議案について、担当部門から新年度の事業実施内容や予算の説明を聞いた後、慎重に審議を行い、全議案を可決しました。

特に、総額13.8億5,400万円に及ぶ新年度の一般会計・特別会計については、歳入に占める自主財源は28.9%と、大半が地方交付税等の依存財源で占められている状況が説明されました。

初日の開会後に、小谷町長が施政方針の説明を行い、継続して取り組んできた防災拠点施設整備事業について、新年度では備蓄倉庫やマンホールトイレなどの防災施設の建設に取り組みます。

また、埴田医王寺地区の高台への避難道路の用地買収補償や、12ヶ所の防災重点農業用ため池の劣化状況調査等の防災・減災対策や、県事業として南部川・古川の河川整備事業等を着々と進めるとしました。

また、うめ産業の取り組みとしては、医科大学などの機関と協力して梅の認知症への効果を確認する研究を引き続き進め、梅から抽出したエキスに皮膚老化予防効果が確認できたため、特許出願を行っていることが説明されました。

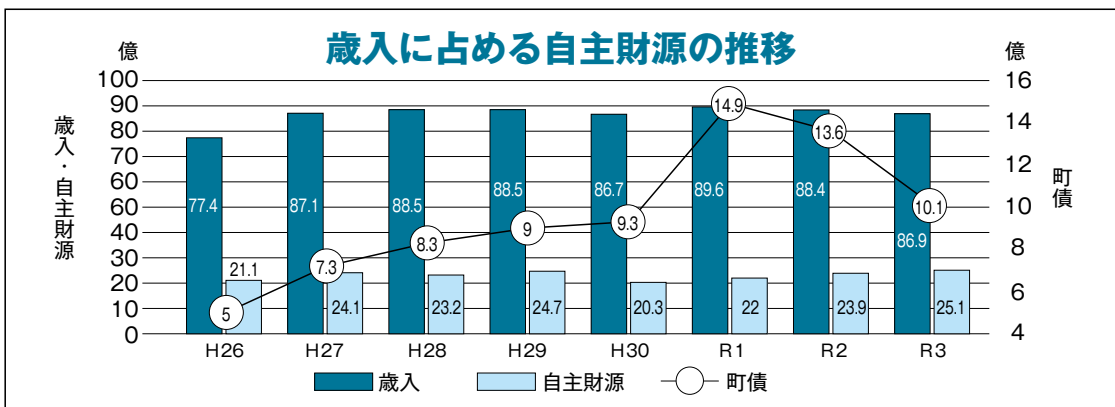
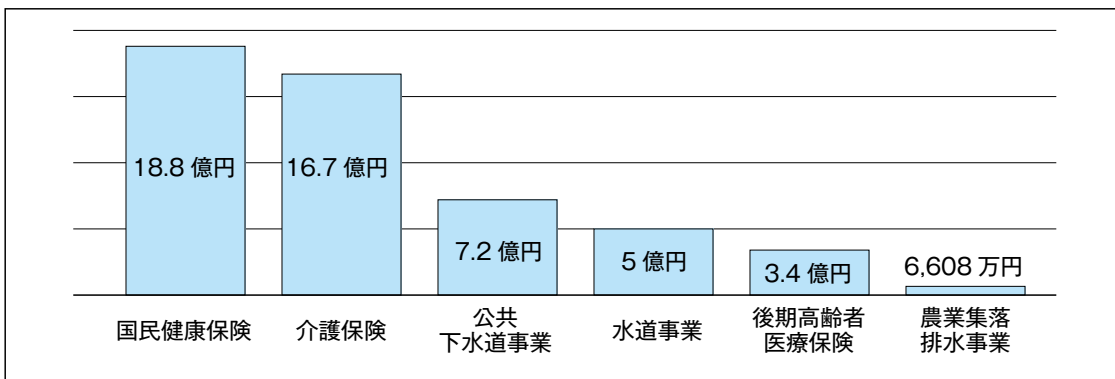
更に、コロナ感染症による経済的な影響を受けている商工観光産業への更なる支援や、新型コロナウイルス接種対応を積極的に実施するとしました。

特に教育関係では、令和4年度に開園する「みなべ愛之園こども園」整備補助金やスタッフの事前の交流保育、引継ぎ保育等に係る補助金等に6億5,300万円、世界遺産追加登録に向けた千里王子跡周辺の測量業務委託費340万円も計上されています。

また条例関係では、旧要綱を廃止し新たに制定した「みなべ町保健衛生事故調査会条例」や、3年ごとに見直される「みなべ町介護保険条例」、「みなべ町学童保育所設置条例」等の改正案が提出されました。

2日目の一般質問では、7議員が登壇し、憩いの家「二子の里」移転、JR岩代駅の無償提供による魅力ある駅舎への改装、電気自動車用急速充電設備の設置、フィルムコミッションの推進、副町長の選任、学校統合の考え方、みなべ町防災訓練、ジェンダー平等の取り組み、新型コロナウイルス接種に係る計画・課題、南部幼稚園の跡地利用などをとりあげ、町政を質しました。

●特別会計 / 総額 51 億 6,900 万円



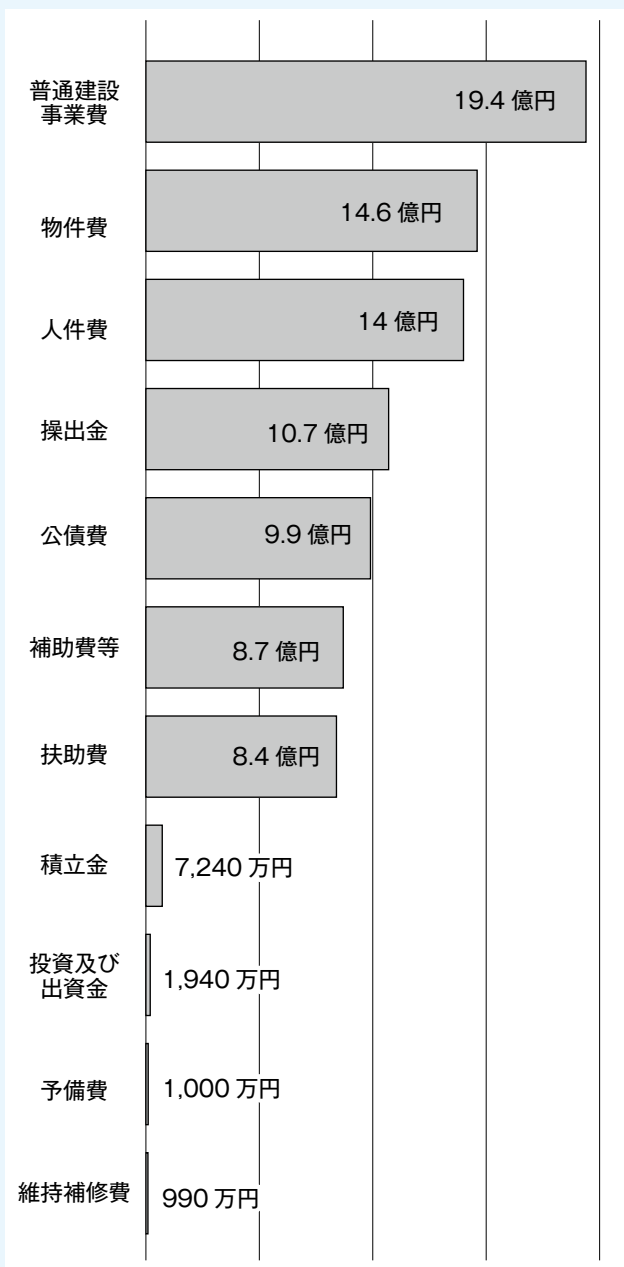
防災施設整備事業、西本庄グランド改修事業、こども園整備補助金等に重点

令和3年度当初予算 総額138億円5,400万円

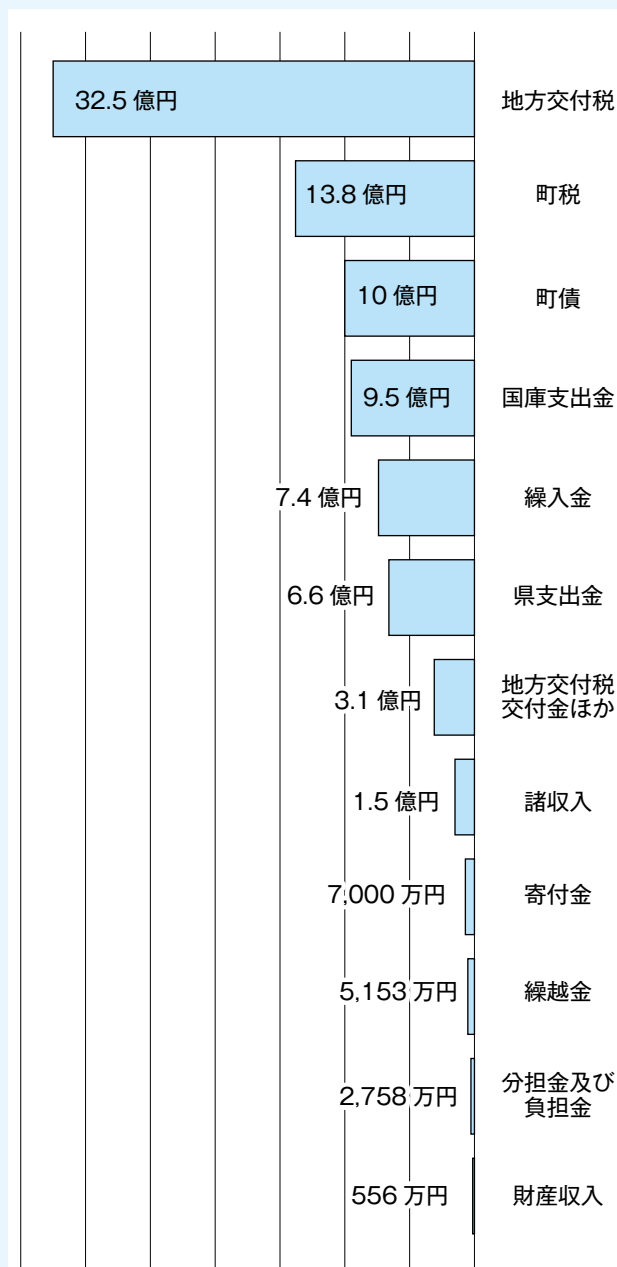
財源不足分は町債で確保、自主財源は28.9%と依然として厳しい状況

●一般会計 / 86億8,500万円 (前年比1億5,400万円減)

歳出



歳入



継続

児童

こども園整備補助事業 6億5,364万円

南部幼稚園、南部保育所、愛之園保育園を統合し、来年4月に開園する「みなべ愛之園こども園」の整備費用を昨年につづき社会福祉法人イエス団愛之園保育園に国の補助金とあわせて町が補助するものです。こども園は9月末に完成予定です。

また、開園に向け保育士を事前に雇用し、園児の交流保育や引継ぎ保育を行うための準備費用についても補助するものです。



継続

商工

商工会補助金 1,800万円

通年の商工振興事業に対する補助以外に、プレミアム商品券発行事業として、商品券発行に要する経費400万円に対して2分1の補助200万円の補助を行います。プレミアム率は10%で、4,000セットを夏頃に発行する予定です。今後の新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、プレミアム率・発行部数等について商工会と協議する予定です。

また、昨年大好評であった青年部主催のスタンプラリーについても、引き続き250万円補助を行います。

新規

保険

新型コロナウイルスワクチン 接種事業 2,754万円

集団接種を行うための看護師、事務員の会計年度任用職員の給料や、送迎用バス借り上げ料、事務用品購入などの予算です。

みなべ町では、保健福祉センター（東本庄）で4月29日（木）から新型コロナウイルスワクチン集団接種を開始します。

対象者は、原則みなべ町に住所を有する16歳以上の方（例外あり）で、約10,800人の方が対象となります。

新規

防災

埴田医王寺避難道路整備 事業 1億350万円

埴田医王寺避難道路の整備事業で、150m分の測量設計業務委託料と道路（延長500m、幅員9m）の用地費、物件補償費となります。

現在の埴田医王寺への避難路は、線路の下を通過し、幅員も狭く、また山の斜面崩落の危険性もあるため、新たに町道埴田線より、線路トンネルの上を通過し、道路幅員も歩道付9mと広く安全に避難できる避難道路を建設します。



観光

新規

御坊日高教育旅行誘致協議会負担金 155万円

交流事業を増やし地域の活性化を図るため、日高管内の7市町の観光や商工関係、教育旅行誘致団体などで組織する協議会を設立し、日高地域の豊かな自然、日本一の梅や紀州備長炭などの農林水産業や食文化、豊富な体験メニューを提案し、地域資源を最大限に活用しながら、地域が一体となって体験交流型観光を推進します。

運営主体は、「紀州体験交流ゆめ倶楽部」に委託し、受け入れ体制の強化、窓口一元化による利便性や情報発信力の向上を活かし、事業を展開していきます。

観光

改修

うめ振興館修繕費 500万円

2階展示室の梅データや、年表などを更新します。また、3階玄関フロアに設置している瓜谷石展示を移設し、来館されるお客様が快適に利用していただくためのフリースペースを確保します。

また、梅の機能性PR動画を新たに制作(予算30万円)し、2階展示室内の梅博士のサイエンスシアターゾーンで放映します。



スポーツ

継続

西本庄グラウンド改修事業 1億2,000万円

令和2年度開始の一期工事では、フットサルやサッカー等、上南部こども園の園庭としての利用も可能な照明付き人工芝の多目的運動広場への改修中です。

令和3年度からの第二期工事では、夜間も使用可能な人工芝のテニスコート3面の新設整備を計画しています。また、テニスの壁当てや3on3の3人制のバスケットボールが出来るエリアも整備します。

これにより4月から本格始動した総合型スポーツクラブの活動拠点の一つになり、こどもから大人までスポーツを通しての交流の場として期待されます。



産業

継続

梅の機能性研究 525万円

引き続き、美容と健康(老化防止)、梅と認知症への効果を検証を研究します。これまでの研究結果から、シワやたるみなどの皮膚の老化は、コラーゲンの減少が原因と言われ、梅から抽出したエキスに皮膚老化予防効果が認められたため、現在特許出願を行っています。

また、新型コロナウイルスを含む抗ウイルス作用検証も別枠の予算で実施しています。

今回の主な条例改正の内容

●保健衛生事故調査会条例の制定

みなべ町が実施した保健衛生事業により発生した事故について、その事故の内容を把握し、その原因及び責任の所在を明らかにするとともに、適正かつ円滑な事故処理を図るため、みなべ町保健衛生調査会を設置します。

新型コロナウイルスワクチンの集団接種に向けて、万一の事故の場合には調査会が必要となるためです。

- (1) 予防接種事業
- (2) 母子保健事業
- (3) 健康増進事業
- (4) 特定健康診査及び特定保健指導に係る事業
- (5) 前各号に係る事業のほか、町長が必要と認める事業

●消防団員の定員・任免・服務等に関する条例の一部改正

近年の生活環境多様化に柔軟に対応し、さらなる消防団員の確保のための体制づくりをするために、休団についての制度設計を行います。

●町立公民館の設置及び管理等に関する条例の一部改正

公民館の開館、閉館及び使用許可についての権限を非常勤の館長から教育委員会に改めるものです。使用許可の申請の流れについては、今までと変わりはありません。

●介護保険条例の一部改正

令和3年度から令和5年度までの、第8期の介護保険料率を改定するために条例の一部を改正するものです。

この結果、保険料基準額（月額）が7,700円から6,975円に減額されます。

介護保険料段階	第7期 介護保険料 (平成30年度～令和2年度)	第8期 介護保険料 (令和3年度～令和5年度)
第1段階	46,200	41,850
第2段階	69,300	62,775
第3段階	69,300	62,775
第4段階	83,160	75,330
第5段階	92,400	83,700

介護保険料段階	第7期 介護保険料 (平成30年度～令和2年度)	第8期 介護保険料 (令和3年度～令和5年度)
第6段階	110,880	100,440
第7段階	120,120	108,810
第8段階	138,600	125,550
第9段階	157,080	142,290

7,700円 → 6,975円に減額

※また今回、この他にも「デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例」、「国民健康保険税条例」の一部を改正し、特に「学童保育所設置条例」では、新たに上南部小学校内に第二学童保育所（定員50名）が、増設される事になりました。



主な議案質疑
Q&A編
抜粋

一般会計予算

健康長寿課

成人保健事業費 報償費
記念品 (25万円)

Q ミニドック健診時のみ
すきいポイント加算を記念
品に変える理由は。また品
物は。

A 引換率が70%程度のため、
同等額(150万円)の
品物、今の時期では感染予
防対策的なもの、マスク等
を考えています。

産業課

商工総務費 補助金
商工会 (1,800万円)

Q プレミアム商品券の実
施時期は。

A 商品券の有効期限が
6ヶ月で、梅の農繁期以降
を考えております。

建設課

社会資本整備総合交付金事
業費
町道舗装修繕工事費
(2,000万円)

Q 社会資本整備総合事業
において、舗装修繕に対す
る条件とは。

A ひび割れ率40%以上が
補助対象ということで、町
道58路線の路面調査のデー
タをもとに、この事業を利
用していけたらと考えてお
ります。

道路橋梁維持費

街路樹管理委託料
(720万円)

Q 街路樹が大木であるた
め、根が歩道を痛めたり台
風時の危険性もある。景観
的には緑が必要。
背の低い樹木に変えてみ
ては。

A 街路樹については当初
からの計画で、幹線的な道
路において緑の空間という
のは、極力残したい考えで
す。影響があるのも事実な
ため、今後造園業者とも相
談しながら検討していきま
す。



総務課

国民宿舍整備基金費
積立金 (2,500万円)

Q 築50年ぐらいになる
が、どういう目的の基金な
のか。

A 将来に向けての全部建
て替用ではなく、補修工や
改装工に対してのストック
としての積立てです。

企画総務費
長期総合計画後期基本計画
策定委託料 (600万円)

Q 前期と後期の計画で大
きな違いがあるのか。

A 平成29年3月に第2次
みなべ町長期総合計画を立
て、基本構想は10年間で、
基本計画は5年間のスパン
で立てています。令和4年
から令和8年までの5年間
の後期計画を立てる予算を
計上しています。

前期の計画は令和3年度
までで、令和2年度におい

ての町民のアンケート結果
に基づいて、また実施済み
の状況を見ながら後期の計
画を立てていきたいと考え
ています。

【みなべ町長期総合計画基本構想】
海・山・川の恵みの中で人が輝く快適なまち

- 緑豊かで快適なまち
- 永く住みたい魅力あるまち
- 便利・安心・安全なまち
- 町民参画と官民協働のまち
- うめ世界一の元気なまち

防災対策費
土のうステーション整備工
事 (850万円)

Q 施設の規模、活用の仕
方は。

A 3m×3mの砂利置き

場、25㎡程度の平屋建て鉄骨倉庫を計画しています。

倉庫には、土のうの他、バリエード等の災害時に必要な備品を保管しておく予定で、有事の際には町職員等が迅速に対応ができるよう計画したいと考えています。

教育学習課

在宅育児支援事業補助金

(604万円)

Q 在宅育児支援事業はどのような内容の事業なのか。

A 保育所等を利用していない、第2子、第3子（第2子は所得要件あり）のお子さんで、かつ育児休業給付金を受給していない、生後2か月を超え1歳に満たないお子さんに対する補助事業です。支給額は県と町とで月額3万円になります。

千里王子跡周辺測量業務委託料(345万円)

Q 千里王子跡周辺測量業務の内容と流れは。

A 今回の測量は国の文化遺産指定に向けた資料作成のために行います。4月に入ってから入札になります。



今後、県が海南、湯浅、日高、印南、みなべ町の5か所の王子跡を一括して申請します。未来に向けた世界遺産登録の準備となります。

うめ課

梅機能性PR動画制作委託料(30万円)

Q PR動画の制作と活用

の仕方は。

A 県立医大の宇都宮先生の監修のもと制作し、差し支えない範囲でホームページやSNSへのアップを考えています。

災害備蓄用梅干寄託料

(70万円)

Q 現在の東京各区の実績はどうなっているのか。今後の開拓は。

A 現在、東京23区のうち12区に納品しています。令和3年度は、コロナの状況が収まり次第、町長と共に新たな区に広げて行きます。



阪神甲子園球場南高梅PR費(230万円)

Q コロナ禍での甲子園での南高梅のPRイベントはどのように実施するのか。

A 7月頃、始球式、梅干しの贈呈、個包装の梅干し配布などを行う計画です。

始球式は、町長のみがグラウンドに入っていく、梅干し贈呈は贈呈の人だけで行うこととなります。

甲子園でのPRは大きなイベントと考えていますので、感染予防をした中で実施する予定にしています。



特別会計

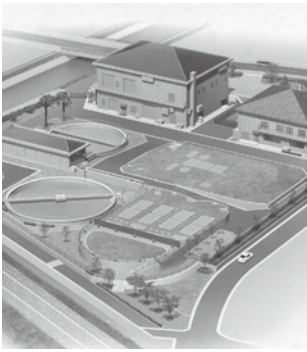
公共下水道事業

下水道法適用支援業務委託料(2,290万円)

Q 企業会計へ移っていく上でのメリットは何か。利用料金等への影響がないのか。

A 第一のメリットは、公営企業会計に移れば、財産等を明らかにして、借入入れ、減価償却等の状況が把握することができ、経営に生かすことができることにあります。

現在のところ利用料金を上げる状況ではないと考えています。経営が難しい状況になればお願いすることになると考えています。



一般質問

7人の議員が登壇



登壇順で掲載しています。

ページ	質問者と質問内容
P 10	宮崎 繁幸 議員 ①憩いの家「二子の里」の移転と避難所・避難道の計画
P 11	出口 晴夫 議員 ①岩代駅を新たな魅力ある地域の拠点施設に
P 12	真造 賢二 議員 ①電気自動車用急速充電設備の設置を ②フィルムコミッションの推進を
P 13	下村 勤 議員 ①不在となっている副町長の選任を ②少子化が進む中での学校統合について
P 14	池田 三千留 議員 ①みなべ町防災訓練（2021）計画を聞く ②女性管理職・育児休業取得率からジェンダー平等への取り組みを聞く ③新型コロナワクチン集団接種
P 15	天野 仁 議員 ①南部幼稚園跡を図書館と公民館用に
P 16	玉井 伸幸 議員 ①ワクチン接種の計画と課題について

町政の
ここが聞きたい！

議会の動き

2月2日	県議定会臨時総会（議長）
2月3日	ジュニア駅伝壮行会（議長）
2月12日	広報委員会
2月15日	全員協議会
2月16日	後期高齢者医療広域連合議定会 例会（議長）
2月18日	議長・副議長・事務局長研修
2月19日	田辺周辺衛生施設組合議定会 例会（山本議員、真造議員、出口 議員）、紀南環境広域施設組合 定例会（正副議長）、紀南環境 広域施設組合例月出納検査（議 長）
2月24日	会計例月監査（下村議員）、紀 南病院組合議定会定例会（正副議 長）、田辺周辺広域市町村圏組 合議定会定例会（正副議長）
2月26日	議会運営委員会、全員協議会、 田辺周辺衛生施設組合議例会月 出納検査（出口議員）
3月2日	御坊日高老人福祉施設事務組合 議会（谷本議員）、日高広域消 防医務組合議定会定例会（井口議 員）、郡議長会臨時総会（議長）
3月4日	令和3年第1回定例会開会
3月5日	紀南病院予算審査特別委員会 （副議長）
3月18日	令和3年第1回定例会閉会
3月25日	紀南環境広域施設組合例月出納 検査（議長）
3月26日	会計例月監査（下村議員）、田 辺周辺衛生施設組合議例会月出 納検査（出口議員）、紀南病院 組合議定会定例会（正副議長）

みや ぎき しげ ゆき
宮崎 繁幸 議員



防災

質問 憩いの家「二子の里」の移転と避難所・避難道の計画
答弁 高台移転に向けて早急な計画案を立ち上げていきたい



▲憩いの家「二子の里」

質問 平成30年度に耐震性の問題等で、一部利用停止。閉館の心配がされたが、利用者からの要望や高齢者の方々のリハビリテーションにも繋がる施設であるとして、補強工事が行われた老人憩いの家「二子の里」について答弁を頂きたい。

当時、議員から質問の中で、福祉施設「二子の里」が移転、または補強工事がなされた後、堺地区の避難所として活用できないかと言う質問に対し、町長は立地条件や老朽化による耐震性を見た時、移転計画方面で考えて

行きたいと答弁された。あれから4年がたち、どの程度まで計画されているのか聞いてみたい。

町長 「二子の里」は改修工事済みであるが、南海トラフ巨大地震による危険区域という事で、高台移転の方向で計画。また福祉施設「二子の里」は温泉施設も兼ねており、一時的な温泉付き避難所としても考え、計画としては施設の規模や避難道の問題を含め高台移転プロジェクトチームを立ち上げている。候補地問題やその他は、デリケートな部分も含まれている。交渉経過を踏まえ、決まった段階で予算化を進めていきたい。

再質問 プロジェクトチームを立ち上げたという事で、これからより早急な計画をお願いしたい。今回は町長の

答弁に対しての後押しの意味での質問であるが、早急な計画をお願いするのは、それだけではない。先頃のコロナ問題である。

感染対策として国や県の方針は3密を防ぐ事が叫ばれている。今回、避難所として計画される事は、コロナ対策や大規模な自然災害の事前対策にもつながり必ず必要。今、みなべ町において避難所や避難場所は大小あるが、特に堺地区においては喫緊の課題であるとも聞いている。



▲上から見た憩いの家「二子の里」

洗い直している。避難は地理的にも近場を考慮してはいるが、若干遠くの間所も利用しているかなければならないと思う。

また、質問の「二子の里」については該当する国・県補助金も難しい。方向的には憩いの家ではなく、避難所として緊急防災対策債で対応しなければと考えている。そういったことを含め皆様の思いを、一日でも早く進めたい。

再々質問 素晴らしい「二子の里」が、完成されたとして質問したい。12月議会において、

町長は堺地区の避難道を堺ルートと言われたが、内容は堺・埴田から小山田の避難道路は別々に考えているとの事。今回、再々質問としてあえて聞きたい。堺地区の避難所指定になる「二子の里」までの避難道路は大丈夫なのか。後5年と言われる国土強靱化計画を利用しながら町の事前復興計画に載せていただきたい。

町長 「二子の里」を高台に移転すれば、進入路を考えて行かなければならぬ。今、4ヶ所くらい候補地として考えているが、現在の避難道である寺の横道についても若干距離があり、考えているところ。

国土強靱化計画は5年であるが、地元の安全のため、早急な計画を進めながら、有効な施設にしていきたい。



地域

でぐちはるお 出口晴夫 議員

質問 岩代駅を新たな魅力ある地域の拠点施設に
答弁 まずは財源、活用方法等の情報収集を行う



▲コンパクト化された駅舎

コンパクト化が進む各駅舎

質問 いま、JRでは、経営コストの削減や安全性を高めるために駅舎の無人化、コンパクト化を進めています。

岩代駅は、地区の子供たちが毎日の通学のために利用しなければならぬ必要不可欠な駅です。もし、駅舎がコンパクト化されれば、雨天時の通学等に支障を来すことは確実です。その一方で、JRでは希望する地元自治体に駅舎を無償提供しているところが多く見られます。

みなべ町も、新たな魅力ある地域の拠点施設としてバージョンアップし、中高生の通学の防犯・安全性の確保、魅力ある住民の憩いの場として、また観光客への休憩所、情報提供の場として有効活用すべきだと思います。

町長 駅舎を地域の拠点施設となるよう有効活用との提案ですが、近隣市町村の各駅舎が、その状況に至った背景、経過、財源、活用方法とその後の住民評価等の情報収集を、まずは行っていきます。

教育長 岩代駅は、今後利用者数が少なくても、通学時の交通手段として必要な駅です。岩代地区の皆様のご意見を尊重しつつ、駅舎の耐震化の問題や改修に係る費用対効果等、様々な課題があります。教育委員会は、みな

べ町全体の将来的な計画・構想の下、引き続き通学時の交通費助成等、必要な部分について支援してまいります。

世界遺産追加登録で起点の各駅舎の価値が高まる

再質問 今後、千里王子地区が世界遺産への追加登録がされれば、その起点となるJR岩代駅と南部駅は熊野古道観光を推進する上で大きな価値を持つことになりそうです。

将来に備えて駅舎を改装し、観光客にとって魅力ある駅舎に整備すべきだと思いますが、
町長 町の玄関口でもあり、また千里王子周辺を世界遺産に追加登録をお願いするために、測量の部分で本年度予算に計上しています。熊野古道で唯一海岸

線を通る魅力ある場所ということで、そのことを十分に考えた上で、岩代駅、南部駅の今後の改装について検討してまいります。

再々質問 先日、岩代地区で未来の魅力ある岩代駅を目指すための検討会を開きました。今後、協議会設立の準備を進めることや、新たな岩代駅の改装に向けてどのような施設が必要なのか、岩代区民の皆さんに、アンケート調査を実施します。今後は、調査結果を踏まえて、また町職員とも協議しながら、町長・教育長の決断をお願いしたい。

町長 地域での盛り上がりや熱意が醸成されることはとても好ましいことです。将来的に地域活性化のためには、こういったアプローチの仕方が良いのか、市



▲駅舎を地域のコミュニティー施設に改装した例

町村への譲渡以外のこうした取り組みを、JR西日本でも実施できないのか等、より地域活性化につながる方法を検討してまいりたい。
教育長 地域住民の強い熱意に押される形で鉄道会社が補強工事を行い、住民でつくるNPO法人が駅舎内の待合室などを改装して、カフェやギャラリーを設け、地域住民の交流の場として整備し運営に当たり、自治体が改装費を補助したところもございます。

しん ぞう けん じ
真造賢二 議員



環境

質問 電気自動車用急速充電設備の設置を
答弁 うめ振興館や国民宿舎への設置を検討



質問 地球温暖化にス

トップをかけるための脱炭素社会の実現は、世界の一致した目標です。日本政府も脱炭素社会の実現に本気で取り組み始めています。電気自動車は、その実現の有効な手段の一つとして各国が実用化に力を入れてきています。その結果、保有台数は2014年の5万台から2019年の12万台と飛躍的に伸びてきました。将来的には全て電気自動車に置き換わるとも言われています。

しかし、全国の急速充電設備は2020年時点で、7,866ヶ所しかなく、圧倒的に

少ない状況です。

経産省の「充電インフラ整備補助金」を用いて、「うめ振興館」に急速充電設備を設置しませんか。上限は300万円、補助率は100%です。

充電設備の設置は、電気自動車の所有者の利便性を高め、来町、観光の大きな動機付けになるはずですが、また町が脱炭素社会実現に舵を切っていくことは、時代の潮流に沿った方向性だと考えます。

町長 町内の充電設備の状況は、徳蔵のコンビニに急速充電器が1台、山内のホテルに普通充電器が2台設置

されています。田辺市では道の駅、大型小売店、宿泊施設等の26ヶ所に急速充電器が13台、普通充電器が19台

設置されています。印南町では高速SAの上下線、ガソリンスタンド、ゴルフ場に急速充電器4台、普通充電器が2台設置されています。

この補助金を調べてみますと、上限があり、実際の購入費用、工事費用と補助額を比較すると50%を切っており、町の負担が必要になります。

うめ振興館に設置の必要性がどれだけあるのか、なければ敬遠されるものなのか、電気自動車の来館状況をデータ化したうえで検討してまいりたい。またそれだけではなく脱炭素社会の実現に向けたイメージアップ、民間に先駆け景気づけという意味で町立の施設に1台あっても良いと考えます。また国民宿舎への設置も検討してみます。

されています。田辺市では道の駅、大型小売店、宿泊施設等の26ヶ所に急速充電器が13台、普通充電器が19台

地域活性化

質問 フィルムコミッションの推進を
答弁 和歌山フィルムコミッションとの連携で

「フィルムコミッション」とは、映画やテレビドラマ、CMなどのロケーションを誘致し、撮影がスムーズに進行するようサポートする非営利団体のこと。多くは自治体を中心となって組織化している。ロケーションされた映画やドラマを通じて、地域の知名度や地域愛着度を向上させ、観光客の増加に繋げようとするもの。直接的・間接的な経済効果が見込め、地域活性化策の一つとして注目されており、多くの地方自治体取り組み始めている。

起こして発信することで様々なロケ誘致に繋がっていきます。この方法なら、すぐにでもフィルムコミッションを進められます。

映像制作会社から声が掛かるのを待っているのではなく、町から積極的に映像コンテンツを発信しませんか。

町長 町は平成18年設立の県観光連盟・和歌山フィルムコミッション推進委員会に加盟し、町内のロケ地候補24ヶ所提案しているところ

質問 自治体が主体となつた一般的なフィルムコミッションは、町の負担が大きく、ハードルが高いと考えます。そこで既存のフィルムコミッションを運営している民間人とタイアップしてはどうでしょうか。プロの視点で町のコンテンツを調査し、町の強みを掘り

です。その連携を密にしつつ、観光協会の協力の下、画像や映像をHPやSNS等で発信していく考えです。民間事業者とのタイアップは現時点では、検討が必要だと考えています。



行政

しもむら 下村 勤 議員



質問 不在となっている副町長の選任を
答弁 災害時等、必要性を痛感している

副町長不在から
一年が経過

質問 昨年3月末に体

調を崩され、辞任され
て一年が経過しました
が、選任はどのように
考えていますか。

町の危機管理上から
も、司令塔が一つで良
いのですか。

町長 昨年4月より副

町長空席で、各種団体
の皆様や各関係機関と
の調整等について大変
ご不便をおかけしてい
ます。町の危機管理上、
災害時の対策本部長と
しても、必要性を痛感



しています。熟慮に熟
慮を重ね適任者がいた

場合には選任をしたく
思います。

教育
質問 少子化が進む中での学校統
合について
答弁 学区制廃止など含め総合教
育会議で検討していく

急速に進む少子化と
長期的に見た学校統
合の考えは

質問 今年度小学校入

学予定者は104人で、
小学生総数で596人
になります。統計では、
新入生は毎年10人位が
減少となります。

小学校の統合につい
て学校は、地域の活動
拠点でもあり統合につ
いては、食い止めるべ
きと思います。

中学校については、
生徒間の良い意味での
競争心が付いてくるこ
とや、クラブの選択肢
が広まってきます。周
辺の町では一町一校で
取り組まれています。本
町ではどのように考

えていますか。

町長 クラブを充実さ
せたいと言った子供た
ちの声を多く聞いてい
ます。町内の学区制廃
止なども含め、総合教
育会議で検討をしてい
きます。

教育長 小学校につい
て今は考えてはいませ
ん。中学校については、
高城中学校と上南部中
学校の統合を想定する
と、今の小学校1年生
が中学校に入るまでは
当面2クラスを維持で
きるという状況が見込
まれます。

統合によって、人間
関係の固定化改善や部
活動の選択肢増、また
切磋琢磨できる良さが

あります。

一方で、小規模校は
細やかで行き届いた対
応ができ、落ち着いた
環境の中で学習できる
といった良さがあるこ
とも留意しなければい
けないと思います。

統合が必要かは、保
護者や地域の声を聞き
町の総合教育会議で議
論し方向性を見出して
いきます。

再質問 将来統合とな
れば学校用地の確保や
環境整備など考えると、
10年スパンで取り組ん

でいかなければと思
いますが。

教育長 仮に上南部中
学校と高城中学校が統
合というふうになった
場合、現上南部中学校
を例にとってみますと、
この学校は2クラスず
つの想定した学校の内
容になっています。仮
に校舎の環境というこ
とであれば、町内2中
であればそういうこと
も可能であるというふ
うに思っています。



高城中学校

南部中学校



上南部中学校



防災

いけだみちる 池田三千留 議員



質問 みなべ町防災訓練(2021)計画を聞く

答弁 コロナ禍の収束状況を見ながら
自主防災会と連携し進める



質問 今日3月11日は東日本大震災と東京電力福島第一原発事故からちょうど10年を迎えます。災害や風水害など、いつどこで起こるかわかりません。防災への関心や不安を持っている町民の声は常にあります。新型コロナウイルスでの2021年みなべ町防災訓練の計画は、**町長** まずは避難所運営リーダー養成研修を3月21日にします。それから、11月7日に町内一斉防災訓練を予定しています。ワクチン接種やコロナのその後の状況で防災訓練の検討をしていきたいと思っています。



質問 コロナ禍の避難所で重要性が認識されている段ボールベッドやパーティションを実際に組み立てる、体験を訓練に取り入れる提案と、女性視点での避難所運営リーダー養成や、行政と自主防災会の連携の強化、早期の計画、実行性についてお聞きします。

町長 現在、町内の段ボールベッド等の備蓄は35セットです。(津波避難センター10、南部公民館10、高城公民館5、清川公民館5、役場5) 10、684枚の段ボールパーティションと、天井のないテント型パーティション(県より支給)の備蓄状況です。

また、リーダー養成研修の部分で、現在女性

性の役割は非常に大きく、研修参加の調整をしていきたいと考えています。

地元の自主防災会の方々のお力をお借りして、バックアップだけでなく行政も一緒になって進めていきたいと考えております。

行政
質問 女性管理職・育児休業取得率からジェンダー平等への取り組みを聞く
答弁 男女共同参画のもと、男女問わず進めていきたい。

質問 ジェンダーとは一般的には社会的・文化的につくられた性差と定義されています。法律や制度上で一見男女平等となったように見える社会においても女性の社会的地位は低いままに感じることがあります。そこで、町管理職への女性起用と、男性職員の育児休業取得率についてお聞きします。また、育児取得による業務への影響がありませんか。

町長 管理職46人中、女性は14人。女性課長の登用には数年前から

いろいろ検討して、本人とも話しをしています。現在課長はいますが現在課長はいませんが決して女性課長を登用しないという考えではありません。バリバリやっていただけの方は男女問わず登用したいと考えています。

育児休業取得率は、現在0%。過去にも取得歴はありません。取りにくい環境なのか意見を聞き、調査していきたいと思っています。

育児休業を取られた際、臨時職員で対応しているので職場が成り立たないことはありません。



新型コロナワクチン 集団接種

質問 集団接種が困難な町民への対応は。

町長 医師に接種を止められた方は接種できません。接種会場に来ることができない方には送迎や、ふれあい診療所から巡回接種を予定しています。

☆ふれあい診療所は保健福祉センター内に開設。



生涯学習

あまのひとし 天野 仁 議員

質問 南部幼稚園跡を図書館と公民館用に
答弁 利用者の声を聞いて具体化したい



質問 いよいよ来春から、3 幼保の一本化による「みなべ愛之園こども園」開園の運びとなり、現南部幼稚園の場所が空いてきます。この幼稚園跡の活用

用に園舎の一部を図書館用に、南部公民館用に、そして園庭は駐車場用地としての利用を望むが。
教育長 南部幼稚園は、

その長い歴史に暮を下ろす予定になってます。

質問の事柄につきましては、文教ゾーンに位置する社会教育、生涯学習施設としての南部公民館・図書館などの利用者様に、長年十分な駐車場を確保できてなかったため、園庭は駐車場として利用したいと考えます。

園舎の利用につきましては、築約60年経過していますので法的に検討しなければと考えています。

ただ、園児のための造りだけに、トイレ等の改修を行う予定です。

再質問 答弁にもありました文教ゾーンエリアであり、さらなる図書館の利用を高めるためにも、園舎の一部に新設コーナー等のスペース確保を願いたい。いずれにせよ、令和3



年度中に設計予算も含め実施計画を組んでいただきたい。早期に町民に還元していけるよう願う。

て、具体化していきたい。また駐車場は、15台から18台程度おけるのではないかと想定しています。

教育長 図書館の充実という点は、園庭を駐車場にした後に公民館や図書館の利用者の方々の声を聞くなどし

令和4年度、早い時期に、駐車場としての機能を果たせるようにしていきたい。

たま い のぶ ゆき
玉井伸幸 議員



保健

質問 ワクチン接種の計画と課題について
答弁 4月29日から接種に向け広報に努める



ワクチン接種への誤解が多いと広報を

質問 ①みなべ町ではいつからワクチンの接種が始まるのか。

②本町での接種手順がどのようなものか住民に伝わらず、見当違いの誤解や不要な憶測を招いているようだ。何らかの形で接種の進め方をきちんとしきも早く町民に周知すべきではないか。



集団訓練 (3月28日) 受付の様子

③接種希望者で移動困難な人向けの送迎はどうするのか。町内全域に展開されるべきだと思うが町の方針は。

町長 ①みなべ町では4月29日からワクチン接種を始めた。すでに9月30日までの土日祝日も含めた医師の当番表を作成済みだ。

②広報4月号で接種までの流れなど分かりやすく説明したチラシを折り込みたい。町民個々への案内は3月22日より順次送付し、その際もチラシを同封したい。

③接種会場へは基本的にご自身でお願いしたいが、困難な人には町内全域で送迎を行う予定。接種案内時に送迎の希望をとり、地区

別に送迎する形を採りたい。なお、家からも出られない方については、巡回診療、個別接種等の対応を視野に医師会と調整中だ。

放送による広報の徹底を

再質問 ①2月末の広報で250円4枚のテイクアウトクーポンが

配布された際、中も見ずに広報を丸ごと処分したという事例があった。ワクチンに関わる大事な情報については、このようなことにならないよう何らかの補完的な対応が必要ではないか。

については、配布に併せて町内での放送を活用してどうか。配布の数日前から「今回の広報にはワクチン接種についての大切なお知らせがあるのでぜひご覧を」などの放送を何

度か繰り返してどうか。

また、このことについては、他の件でも見過ごされた事例があり、今後は重要な情報については日頃から放送による補完を行ってはと思うが町の考えは。

②接種現場では問診にかなり時間を要すると指摘されている。町内のある医師から現在何らかの治療を受け日頃から投薬されている人については、主治医のあらかじめの判断があれば当日の問診は極めてスムーズに運ぶと聞いた。みなべ町においては、このような進め方をとるのか。さらに、そうした場合、費用が発生しないか懸念されるがいかがか。



集団訓練 接種の様子

町長 4月号の広報にチラシを折り込み、そのまま捨てられることのないように、町内放送でも案内したい。時間帯にも考慮し、朝昼あるいは夕方等を見計らって放送をしたい。

健康長寿課長 問診の円滑化のため、主治医の事前の診断や意見をもらえるよう用紙に記入欄を設けたい。なお、これについては無料とすることで町内の医師会との合意ができています。



総務文教常任委員会 活動報告



3月12日「みなべ町手話言語条例」と「徘徊高齢者等の見守り支援」について
取り組み内容を確認しました。

平成30年12月に手話言語条例が制定されてからの取り組みについて、住民福祉課より報告を受けました。

【制定後の取り組み】

制定後すぐに聴覚障害者で障害手帳所有者を対象にアンケート調査を実施しました。

令和元年12月に、障害者週間の街頭啓発で障害者の理解を啓発するパンフレットを配布しました。

令和2年には、様々な障害の特性や、障害のある方への配慮を正しく理解する「あいサポート」の研修を職員や中学生に実施しました。

また、町内放送の文字変換や緊急通報システムNet119などを協議しました。防災無線放送のデジタル化が進み、現在はメールやLINEで届くようになっていきます。

毎年10月ごろに、県市町

村職員向けの手話講座に職員が参加しています。

【今後の取り組み】

地域生活支援事業の中で手話奉仕員養成研修事業を予定しています。町単独でなく上富田町と白浜町の3町合同で実施となります。

【委員会から】

町内放送の文字変換についての充実と、町内放送以外にメールやLINEの活用、手話教室の継続や、難聴対話システムの導入などの意見が出されました。



無線標識（ビーコン）活用について 自主防災組織や各種配達員との連携など 広域的な取り組みが重要！

健康長寿課と「徘徊高齢者等の見守り支援」について、意見交換を実施しました。

担当課では、見守り支援を必要とする家族の方へのビーコン活用の説明や、理解を深める説明会を開いてはいるが、コロナ問題等で十分な話し合いができていないのが実情です。

そうした中で、委員会として、「高齢化社会において重要な取り組み（検索システム）であり、早い段階で利用できるよう取り組んでいただきたい」と要望しました。

また、今後の課題として「帰宅困難者（登録者）の方にとの連携、携帯していたかどうか」、「自主

防災会、運送業、郵便局の方々など（町内を車等で、配達や外回りされている方）との提携など、広域で取り組むことがより効果的ではないか」、などの意見が出されました。

「ビーコン」とは



現在位置を登録する際に、事前の把握が難しく、徘徊高齢者等の位置がわかるアプリ（無料）を事前貸与することにより、徘徊高齢者等の位置がわかる。



追 跡 調 査

議員からの一般質問や議会での議論の内容、各委員会が提言した内容がその後どうなっているのか、町民の皆さんの疑問に答えるコーナーです。

平成28年第4回定例会

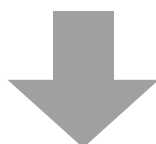
問 ふるさと納税のポイント制導入を

町長 ポイント制導入のメリット、デメリットを見極めながら検討したい。

平成29年第3回定例会

問 梅農家の人手不足解消に向けた支援策を

町長 梅農家の人手は今後ますます深刻になると認識している。他品目の農家との労働力の交換も考えられるが、宿泊や食事等の課題もある。まずは農家へのアンケート調査を行い実態把握に努めたい。



結果、こうなりました



▲庁舎玄関口の「ふるさと納税商品コーナー」

令和元年12月からポイントによる寄付ができるふるさと納税専門サイトを導入し、後日、旅行券などの返礼品に交換することができるようになりました。



▲各種団体で構成されている労働力対策協議会の模様

平成30年に農家へアンケート調査を行い、その後、労働力対策協議会を立ち上げ、労働力確保に向けた課題に取り組んでいる。

行政（町・県）、JA、農業者団体で構成

ブラジル移民の父『松原安太郎』氏を偲んで 母校の岩代小で歴史学習



▲県中南米交流協会の眞砂ムツ子さんの説明を熱心に聞く児童達



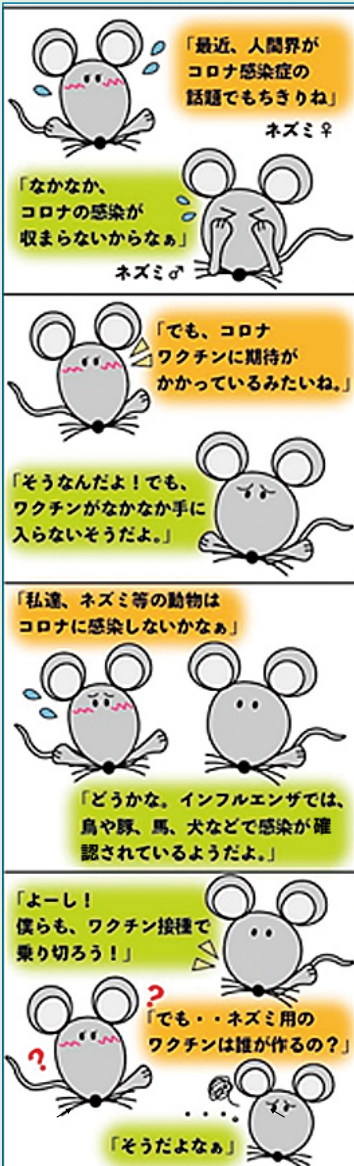
▲ブラジルの国花「イペー」の樹を校内に祈念植樹



◀松原入植地を訪れたブラジルの大統領（中央）左端の人物が松原安太郎氏（和歌山県中南米交流協会より）

四コマ漫画

「ワクチン接種」編



作 ウメたん

6万人のブラジル移住に貢献!

皆様は、みなべ町とブラジルが移住者を通じて深い縁で結ばれている事をご存知でしょうか。

みなべ町岩代出身の戦前の移住者で、ブラジルで大農場主となった故・松原安太郎という人物がいます。

3月10日、松原氏の母校である岩代小学校で、5・6年生を対象にした歴史学習と、ブラジルの国花である「イペー」の記念植樹が行われました。

松原氏は、当時のブラジル大統領と懇意にしていた事から、戦後間もなく日本人の移民再開の許可を取りました。当時、大戦中敵国であったブラジルには、まだ反日感情が残っていたのですが、戦争で途絶えた日本人の移民再開を訴える親友・松原氏の熱意に大統領が応えて、特別に受け入れ再開を認めたのです。

戦後の日本は、350万人もの引き揚げ者を抱かえて、食糧不足などで混乱していましたので、松原氏からの移住者受入再開の連絡に日本政府は大変喜びました。早速、国内で移住者募集が始まり、中でも和歌山県が戦後移民の先陣をきって65家族が「松原移民地」に入植し、うち和歌山県人が56家族を占めていました。その中には、当時清川村の現職の村長であった谷口文太郎一家も移住し、入植地の日本人会長として貢献されました。この「松原移民」が実現した事で、その後6万人の日本人のブラジル移民に結びついたのでした。この事業に物心両面で心血を注いだ松原氏は、「戦後移民の父」と尊称されています。

今回の、歴史学習を受けた岩代小学校の児童は、地元には偉大なる先人がいた事に気付き、「今後も夢と誇りを持って勉強と将来の仕事に頑張りたい」、「植樹したイペーの樹が元気に育って欲しい」と感想を述べました。

令和4年は、松原安太郎氏の生誕130周年を迎えます。県中南米交流協会では、町内で記念イベントを開催する計画が進められています。また、翌年には、県主催の「第2回和歌山県人会世界大会」が開催されます。

ようついでみなべ町へ! 移住者インタビュー!

仁田忠嗣さん (25)



出身地: 埼玉県川越市 お住まい: 晩稲 お仕事: 紀州馬吉農園 (研修中)

なぜみなべ町へ

大学を卒業してから、梅農家になるために昨年の4月にみなべ町へきました。普通、農産物は鮮度が大事ですが、梅は梅酒や梅干しに加工して使うものなので、農産物の欠点を補えるところに将来性を感じました。

また、梅雨、松竹梅などに梅の漢字が使われていたり、日の丸弁当にも使われるなど、梅には日本の歴史とのつながりがあると思いました。

みなべ町の魅力は

海も山もどちらもあるところは、なかなかないと思います。そんな自然豊かなところに魅力を感じます。また、関東と比べて人柄が暖かいと感じています。

将来の目標は

自然豊かなみなべ町で、自然からいろいろと学び、いつか独立できるように今をしっかりと頑張りたいと思います。

議会の傍聴にお越し下さい

5月議会開会(予定)

5月10日(月)午前9時

あとがき

年度が替わり、新しい生活がスタートしました。そんな中、いまだ世界各地で猛威をふるっている新型コロナウイルスの影響で、節目の卒業式や入学式などが規模縮小での開催となっています。一日も早い終息を願っています。新型コロナウイルスに細心の注意を払いつつも、臆病になりすぎずに、地域の経済が回るよう、広報委員会としても情報を発信していけるよう努めたいと思います。

広報特別委員会 副委員長

山本 秀平